蓮 コントさ

2018年10月28日(日)

ワークショップ 16:30 - 17:10

セッション 17:20-18:00(予定)

ゲスト: 大崎清夏

富山県美術館プロムナードイベント第6弾 富岩運河環水公園内プロムナード周辺および富山県美術館

蓮沼執太 (はすぬま・しゅうた)

1983 年東京都生まれ。 蓮沼執太フィルを組織して国内外でのコンサート公演をはじめ、映画、演劇、ダンス、CM 楽曲、音楽プロデュースなど、多数の音楽制作をする。また「作曲」という手法を応用し物質的な表現を用いて、彫刻、映像、インスタレーションを発表し、展覧会やプロジェクトを行う。2013 年にアジアン・カルチャル・カウンシル (ACC)、2017 年に文化庁東アジア文化交流史に指名されるなど、日本国外での活動を展開。主な個展に『Compositions』(ニューヨーク・Pioneer Works 2018)、『~ing』(東京・資生堂ギャラリー 2018) など。最新アルバムに、蓮沼執太フィル『ANTHROPOCENE』(2018)。

http://www.shutahasunuma.com

https://twitter.com/Shuta Hasunuma

https://www.instagram.com/shuta_hasunuma/

大崎清夏(おおさき・さやか)

1982 年神奈川生まれ。詩人。早稲田大学第一文学部卒。2011 年、ユリイカの新人としてデビューし、第一詩集『地面』を刊行。2014 年、第二詩集『指差すことができない』が第19 回中原中也賞受賞。近著に詩集『新しい住みか』(青土社)、絵本『はっぱのいえさがし』(北島遊・絵/福音館書店)ほか。ダンサーや音楽家、美術家やパーのママなど、他ジャンルのアーティストとの共働による詩作やパフォーマンスを多く手がけ、2018 年5 月には朗読劇公演『リリーの魔法と好奇心について』の作・演出を務めた。リトアニア国際詩祭(15)やハバナ国際ブックフェアでの若手作家ミーティング(18)への参加をはじめ、海外の作家とも積極的に交流を深めている。

http://www.osakisavaka.com/

● 申し込み連絡先

富山県美術館 普及課 プロムナードイベント係

〒930-0806 富山県富山市木場町 3-20

TEL 076-431-2711 FAX 076-431-2712

美術館開館時間 09:30-18:00 (展示室入場は 17:30 まで)



このイベントは「音」や「言葉」を集めて「音楽」にするワークショップです。 大きく2つの事柄にわけられます。

その1。

富山県美術館や環水公園を散歩しながら音や言葉を探 すワークショップです。

蓮沼はその散歩の模様をすべてレコーディングします。 一緒に散歩をしませんか?

「散歩フィールドレコーディング・ワークショップ」

富山県美術館や環水公園内プロムナード周辺で、音や言葉を探す散歩をします。 蓮沼はその散歩の模様をすべてレコーディングします。

散歩をしながら、いま自分たちが居る場所のこと、囲まれている音や言葉を探し、 そして作るワークショップです。

定員: 先着 30名 ※参加希望の方は下記の問い合わせ先まで電話でお申し込みください。

時間:16:30-17:10

集合場所: 富山県美術館1階受付付近

その2。

詩人の大崎清夏さんと共に

美術館の中で小さなパフォーマンスを行います。

そこでは集めた音や言葉を使ったり、

蓮沼がレコーディングした散歩の記録が蘇ります。 こちらはどなたでも観に来ることができます。

「音と言葉のセッション」

散歩フィールドレコーディング・ワークショップで集めた音と言葉が「音楽」となって、富山にまつわるお話の朗読とのセッションがはじまります。

時間:17:20-18:00(予定)

場所: 富山県美術館2階ホワイエ

出演: 蓮沼執太(音楽) 大崎清夏(朗読)

観覧料:無料 ※申し込み不要、時間までにお集まりください。

● 富山県美術館からのお知らせ!

開催中の企画展

三沢厚彦 ANIMALS IN TOYAMA

10月20日(土) - 12月25日(火)休館日=毎週水曜日(11月7日は開館)

富山県美術館屋外広場のクマの彫刻でも知られる三沢厚彦。代表作「ANIMALS」の彫刻、絵画、素描に加え、 立山をテーマにした新作プロジェクトをご紹介します。

富山県美術館プロムナードイベント第7弾

開催日: 2018 年 11 月 11 日(日) 参加作家: 風景と食設計室ホー

富岩運河環水公園内プロムナードにて、富山の風土が感じられる食を提供します。美術館への行き帰りにぜひお立ち寄りください!

富山県美術館ホームページ http://tad-toyama.jp